

1 発生状況

令和6年中の飲酒運転交通事故(一般原付以上の人身事故)は、前年と比較して、発生件数及び負傷者数ともに減少しました。

また、死亡事故については、飲酒運転交通事故としての記録が残る昭和42年以降、初めての発生なしとなりました(前年比-4 件-4 人)。

【飲酒運転交通事故の発生状況】

(令和6年中)

14	八	発生件数	死 亡	事故	負 傷 者 数			
区	分	光生什刻	件 数	死者数	重傷	軽 傷	計	
本	年	39	0	0	2	42	44	
前	年	45	4	4	8	44	52	
増	数	-6	-4	-4	-6	-2	-8	
減	率	-13.3	-100.0	-100.0	-75.0	-4.5	-15.4	

2 市区町村別発生状況 (令和6年中)

令和6年中の市区町村別の飲酒運転交通事故発生状況は、発生地別では青葉区が9件で最も多く、居住地別でも青葉区の6件が最も多くなりました。

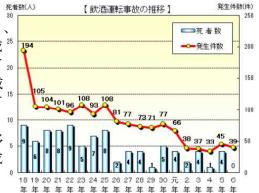
	発	生	地	
市区町村名	件	数	前年比	構成率
青葉区		9	1	23.1
仙 宮城野区		3	-1	7.7
台 若林区		2	2	5.1
市太白区		3	-4	7.7
泉区		3	0	7.7
石 巻 市		1	-1	2.6
塩 竈 市		1	-1	2.6
気仙沼市		2	0	5.1
白石市			0	0.0
名 取 市		1	-2	2.6
角田市			-1	0.0
多賀城市			-2	0.0
岩沼市		1	0	2.6
登米市		1	0	2.6
栗原市		1	0	0.0
東松島市 大崎市		1	1	2.6
<u>大崎市</u> 富谷市		5 2	3	12.8 5.1
蔵王町			0	0.0
七ヶ宿町			0	0.0
大河原町			-1	0.0
村田町			0	0.0
柴田町			-1	0.0
川崎町			0	0.0
丸森町			0	0.0
亘 理 町			-3	0.0
山元町			-1	0.0
松島町			0	0.0
七ヶ浜町			0	0.0
利府町		4	4	10.3
大和町			0	0.0
大郷町			0	0.0
大衡村			0	0.0
色麻町			0	0.0
加美町			0	0.0
涌谷町			0	0.0
美里町			0	0.0
女川町			0	0.0
南三陸町			0	0.0
高速等		2.0	-1	0.0
計		39	-6	100.0

第1当事者居住地								
市区町村名	件	数	前年比	構成率				
青葉区		6	0	15.4				
仙宮城野区		2	-2	5.1				
台若林区		5	5	12.8				
市太白区		2	-2	5.1				
泉区		4	3	10.3				
石 巻 市		1	-1	2.6				
塩 竈 市			-1	0.0				
気仙沼市		2	0	5.1				
白 石 市			-1	0.0				
名 取 市			-5	0.0				
角田市			-1	0.0				
多賀城市			0	0.0				
岩沼市		1	-2	2.6				
登米市		1	0	2.6				
栗原市			0	0.0				
東松島市		3	3	7.7				
大崎市		3	1	7.7				
富谷市		3	2	7.7				
蔵王町			0	0.0				
七ヶ宿町			0	0.0				
大河原町			-1	0.0				
村田町			0	0.0				
柴田町			-1	0.0				
川崎町			0	0.0				
丸森町		-	0	0.0				
直理町		1	-2	2.6				
H / 1			0	0.0				
<u>松島町</u> 七ヶ浜町			-1	0.0				
利府町		2	0	0.0 7.7				
大和町		<u>3</u>	3	2.6				
大郷町			0					
大衡村	-		0 -1	0.0				
色麻町			0	0.0				
加美町			0	0.0				
涌 谷 町			0	0.0				
美里町			0	0.0				
女川町			0	0.0				
南三陸町		1	1	2.6				
県 外 等			-3	0.0				
計		39	-6	100.0				
μ		0.0		100.0				

3 発生推移 (基礎データ平成18年~令和6年)

令和18年以降の飲酒運転事故の発生推移を見ると、発生件数は、平成18年から19年にかけて大幅に減 ²⁵ 少した後、減少率は鈍化、ほぼ横ばいで推移して ²⁰ おり、平成26年からは、発生件数100件未満で増減を繰り返し、近年は50件未満の発生件数で推移して ¹⁵ います。

また、死者数は、平成18年以降、10人未満で推移 しており、令和6年は飲酒運転死亡事故ゼロを達成 しました。



4 発生特徴等 (基礎データ令和6年中)

(1) 追突事故が約6割

事故類型別では、追突が最多で約6割(39件中23件。59.0%)を占めました。

また、正面衝突の構成率 (39件中5件。12.8%) が、飲酒運転以外 (3,746件中95件。2.5%) と比較して高くなりました。

(2) 昼夜別では昼間の発生が多い

時間別では、0時台と5時台がそれぞれ4件で最も多くなっており、昼夜別では、昼22件、夜17件で昼間の発生が多くなりました。

(3) 路線別では市町村道での発生が多い

路線別では、市町村道が16件で最も多くなりま した。

また、当事者種別(第1当事者)では、普通乗 用車が4割以上(39件中17件。43.6%)を占めま した。

(4) 飲食店と自宅での飲酒が多い

飲酒場所別では、「飲食店」と「自宅」 がいずれも14件と最も多くなりました。

また、飲酒理由については、「付き合い」 が15件で最も多く、次いで「一人で」が14 件でした。

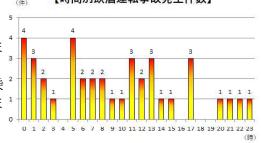
(5) 20歳代と50歳代の運転者が多い

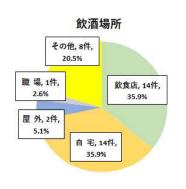
第1当事者(飲酒運転者)の年代別では、20歳代が13人で最も多く、次いで50歳代が多くなっており、65歳以上の高齢者は5人でした。

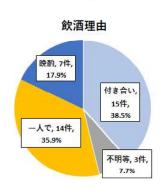
【事故類型別発生状況(構成率)】



【時間別飲酒運転事故発生件数】







年 代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	計	うち高齢者
人 数	0	13	4	4	12	2	4	0	39	5
構成率	0.0	33.3	10.3	10.3	30.8	5.1	10.3	0.0	_	12.8
うち死亡事故									0	

(6) 飲酒運転事故は死亡事故率が高い (基礎データ平成27年~令和6年)

飲酒運転事故の死亡事故率(事故件数に占める死亡事故件数の割合)は、飲酒運転以外と比較して、約6倍です。

区分	Α	В	B÷A	死亡事故率
区 刀	発生件数	死亡事故件数	死亡事故率	倍 率
飲酒運転以外	56,743	484	0.85	C 1
飲酒運転事故	556	29	5.22	6.1

